

参加費
無料

良好な景観の保全に対する意識を高めるため、まち歩きや専門家による講座を実施しています。

今回は、房総半島の西部に位置し、東京湾に面している木更津市を歩きます。

そのまち並みはどんなところなのか？まち歩きを体験したあとに、地域の特徴や課題、これからのまちづくりについて、どなたでも気軽に参加できる「ワークショップ（体験型の話し合い）」を行います。

令和7年度 千葉県内の景観再発見

木更津のまち歩き

令和7年11月23日(日)

13:00~17:00 (小雨決行)

講演会・
ワークショップ会場
蔵 KURA (2F 蔵 SPACE)



皆様の景観まちづくりへの
積極的なご参加を
お待ちしております！





令和7年度 千葉県内の景観再発見

「木更津のまち歩き」詳細

日時 令和7年11月23日(日) 13:00～17:00 小雨決行

街歩き場所 木更津駅(JR内房線)西口から東京湾岸までの周辺地域

講演会・ワークショップ会場 蔵 KURA (2F 蔵SPACE)
千葉県木更津市中央一丁目4-12



蔵 WEBサイト

対象 どなたでも(定員先着20名)

参加費 無料

申込方法 いずれかの方法で(一社)千葉県建築士会までお申込みください。

① 申込フォーム：右のQRコードよりお申込みください。

② 電話：043-202-2100 (平日9:00～17:00)

③ FAX：043-202-2101 (24時間対応)



申込フォーム
QRコード

申込締切 11月11日(火)

※昼食の提供はございません。各自昼食を済ませていただき、ご参加ください。

スケジュール 当日連絡先：080-5034-8291(竹中)

12:40	木更津到着(JR内房線)
12:45～13:00(15分)	受付/集合(木更津駅 改札口出て左側)
13:00～13:10(10分)	挨拶/班ミーティング
13:10～14:30(80分)	まち歩き
14:30～14:40(10分)	蔵 KURA 到着/休憩
14:40～14:50(10分)	木更津市の計画説明
14:50～15:40(50分)	講演会 尾道市立大学非常勤講師 渡邊 義孝先生「木更津の景観とまちづくり」
15:45～16:15(30分)	ワークショップ
16:20～16:50(30分)	各班発表



渡邊 義孝

一級建築士・尾道市立大学非常勤講師
(千葉県出身)

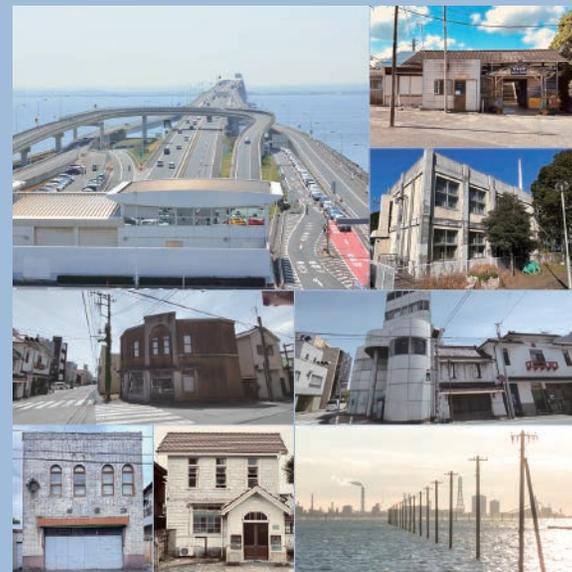
NPO尾道空き家再生プロジェクト副代表理事として、空き家バンクと歴史的建造物の保存再生を担当。ヘリテージマネージャーとして、40棟超の建物の登録有形文化財の調査・申請をするなど、地域資産を活かしたまちづくりに関わる。木更津市史編集委員として上総の民家調査を続ける。著書に『旅の建築フィールドノート術』(学芸出版社)、『台湾日式建築紀行』(KADOKAWA)、共著に『市民がまちを育む一現場に学ぶ「住まいまちづくり」』(建築資料研究社)、『台湾を知るための72章』(明石書店)など。

木更津市について

■歴史

木更津市は千葉県中西部に位置し、古代より人々の営みが続く地域です。『日本書紀』には日本武尊(やまとたけるのみこと)と弟橘媛(おとたちばなひめ)の伝説が残り、その名もこの地に由来すると伝えられています。中世には房総半島の交通の要衝として機能し、江戸時代には江戸湾に面する地の利を生かして漁業と物流の拠点として発展しました。木更津港は江戸との舟運により物資の集散地となり、周辺の農産物や海産物を江戸に運ぶ重要な中継地でした。

また、遠浅の海と豊かな漁場に恵まれ、アサリや海苔などの漁業が盛んになりました。明治以降は鉄道の整備により交通網が拡大し、昭和期には軍需施設や工業地帯の整備が進み、都市化が加速しました。昭和17年に市制を施行し、昭和29年以降、複数の町村を編入し現在の姿となっています。伝統的な文化と現代の開発が融合する、歴史と変革のまちです。



■産業

木更津市の産業は、工業、農業、漁業、観光と多様です。木更津港を中心とした交通・物流拠点として発展し、商業・観光を中心に第3次産業が約8割を占めています。農業では米や梨、ブルーベリーなどが特産で、漁業も東京湾の豊かな資源に恵まれています。近年は三井アウトレットパークや木更津金田バスターミナル周辺の開発が進み、観光や商業も活発化しています。

千葉県内の景観再発見
「木更津のまち歩き」

参加申し込み用紙

(一社)千葉県建築士会
FAX: 043-202-2101

FAXで応募される方は以下にご記入の上送信してください。

お名前：

ふりがな：

住所(市町村名)：

連絡先(携帯電話)：

参加区分： 一般 行政() 建築士会

※お預かりした個人情報は厳重に管理し、本人のご了承なしに第三者に開示・共有することはありません。
「受付の確認」「中止の際の連絡」に使用させていただきますので、予めご了承ください。